

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス le'a		
○保護者評価実施期間	令和8年1月25日		～ 令和8年2月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18人	(回答者数) 18人
○従業者評価実施期間	令和8年1月20日		～ 令和8年1月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数) 6人
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月9日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	一人ひとりの特性に合わせた活動(自立課題・プリント・工作)をとり入れ、「できた」という経験を積み重ねることで、自己肯定感へ繋げる。	「集中」「楽しく」取り組めるように環境を整えている見通しを立てることで自発的に活動できるように支援を行っていく	「ベクス」「おめめどう」を引き続き使用しながらより具体的な支援を行っていく
2	外部講師による「体操」「絵画」「クラフト」「リトミック」「ヨガ」の取り組みの中、楽しみや出来ることが増えていっている。	好きなことが増えることで、「やりたくない」という気持ちを伝えるように(選択する)他に(代替え)何がしたいのかを伝えられるように支援を行っていく	内容が固定化しないように療育内容や活動行事等を工夫していく
3	職員間での情報共有、コミュニケーションがとれている	業務連絡、ミーティングにて、職員全員が意見を出しやすい環境づくりを行っている	これからも職員全員が理解を深め、意見を出し合いながら、必要な支援を行っていく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流が少ない	以前は多く利用していた児童センターだが、コロナ禍より機会が減ってしまっている	現在、地元小学校に通う利用が減り、行くのが難しいが図書館等、地域交流を模索しながらそのような場所を模索していく
2	父母の会の活動等の取り組み	お仕事をしている保護者が多く、日程調整が難しい	2か月1回、勉強会として保護者との交流を設けていく。
3	支援ニーズに対する職員確保	「ベクス」視覚支援を行うことに対し、個別対応の必要性を考えると不十分と感じることがある	配置等の環境を整えていくこと、配置職員人数で行えることからの確な支援を行っていく